

トショノス

トショノスは利用者さん投票で
決まったタイトルです

より身近に感じていただける図書館だよりをつくるには…と
考え、タイトルを利用者の皆さまに決めていただきました。
リフノス公式 Twitter・Instagram にて投票を実施。厳正なる
投票の結果、『トショノス（図書の巣）』に決定いたしました。
ご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました！
トショノスをどうぞよろしくお願いいたします。

最近の平間さん

利府町民になって間もなく1年が経つ平間さんですが、
早くも引っ越し願望があるようです。坂道の自転車通勤
が大変で「次は平地に住みたい…」とボヤいています。
同時に、利府町の住みやすさも実感しており、町民2年
目の今年は、観光スポットやおいしいお店を開拓したい
とのこと。

○平間さんおすすめ本

遠まわりする雛

【＜古典部＞シリーズ】[4]

米澤穂信//[著]

KADOKAWA



2月といえば節分のほかにバレンタインの季節でもあります。
愛情や友情、感謝などの気持ちがこもったチョコを貰えるのは
嬉しいものですね。自分が好きな相手からのものであれば尚
更だと思います。では、好きな相手からのチョコを受け取らな
いとしたらどんな理由があるのでしょうか。米澤穂信の「古典
部シリーズ」四作目の短編集『遠まわりする雛』に収録の「手
作りチョコレート事件」で、この謎が描かれています。

今回コラムを書くにあたり10年ぶりに読み返してみたので
すが、昔よりも登場人物たちの気持ちが理解できました。シリー
ズの中で一段とほろ苦い物語のこの短編では、「こだわり」が
一つのテーマになっています。チョコを渡す側の伊原には、材
料から厳選し、想いを込めて作ったチョコへの「こだわり」が
あります。一方チョコを受け取る側の里志には、物事への「こ
だわり」を捨てて気楽に生きる自分が、伊原の気持ちを受け取
り、彼女に「こだわ」っていいのかという迷いがあります。加
えて、自分で「こだわり」の線引きを歪めてしまうことが、伊
原をないがしろにする行為ではないかとも考え、答えを出せず
にいます。相手を大切にしているからこそ、自分の気持ちや生
き方を複雑に考えて一歩を踏み出せずにいる、という里志の在
り方には私も共感できました。恋愛に答えを出すことが軽々し
い行為ではないことは、中学生の頃の私にはまだ上手く理解で
きていなかったように思います。読み終えてスッキリする物語
も大好きですが、結末がほろ苦い物語も楽しめるようになった
ことは、少しだけ大人になったということなのかもしれません。

平間 大登（ひらま たいと）

図書館スタッフの

本の楽しみ方

Vol.3

装丁の魅力

個性豊かな当館スタッフが、ただ好きな本について語る新企画です。このジャンルになじみのない方にも、新しい本の世界をご案内できるよう、熱く楽しく語ります。今回は、装丁の魅力についての対談です。

菅井「ブックカバーをかけたならこの本の味は絶対にわからない」

菅井：今回は装丁がテーマということで、装丁が好きな本を自宅から持ってきてみました。

花淵：わー、いっぱいある！

菅井：これは、ブックカバー（※図書館の本にかけられる、破損や汚れ防止のためのカバー用フィルム）をかけたらかくの表紙を味わえなくなっちゃう本です。カバーがレースのカーテンのようになっていて、めくると窓からの景色が見えます。

花淵：すごい！

菅井：中は歌集です。二人の歌人が、高校生になったつもりで、7日間短歌を交互に詠みあつて。

花淵：（短歌に目を通し）ほんとに高校生っぽい。

菅井：高校生ではないんですけどね（笑）。

花淵：歌集って買ったことないんですけど、装丁が凝ってるものが多いんですか？

菅井：そうかも。これはとても脆そうな、作りかけみたいな装丁（千種創一『砂丘律』）。この方は砂漠の国に住んでいて「読んで読んでポロポロになって、砂になってくれたら本望です」という願いが込められているそうです。

花淵：そういう言い回しもお洒落ですね。

菅井：でもこの装丁だと、図書館に置いたら長期間は持たない。すぐ劣化して……。

花淵：ほんとに砂になっちゃうかもしれない（笑）。菅井：ですね（笑）。大事に取っておきたいけど、こういうのもありかなって思う本ですね。

花淵：気になってきました！菅井さん、私の収集欲に火をつけてくださってありがとうございます（笑）。



ハナブチ スガイ



花淵「自宅の本にはすべてカバーをかけて保管しています」

花淵：本って保管が難しいですよ。大事にしているはずなのに、埃が！とかカビが！とか。家の本にはすべて紙のカバーをかけてるんですけど、本を持ち運ぶ時に、傷まないように気を付けてることってありますか？

菅井：傷んじやいますよね……泣くしかない（笑）。

花淵：（笑）。

菅井：昔、保管用の単行本と、持ち運び用の文庫を買っていた時期がありました。文庫化にあたって付け足される文章もあるし、難しい。今日のために本棚を漁っていたら、江國香織さんの本が単行本・文庫本とドカン！と出てきて。あの量には自分でも感心してしまいました……（笑）。

花淵：それは同時に買うんですか？

菅井：最初は単行本を買って、文庫が出たら持ち運び用に、みたいな。私もその頃は花淵さんみたいに、本に少しでも傷がつくのが嫌で、全部にカバーをかけていましたね。でも、どこにあるか本当にわからなくなつて、ある時を境にすべて外しました。部屋がカバーで埋め尽くされたよ（笑）。

花淵：私もその日が来たら、報告します！（笑）

菅井さんのおすすめ本



玄関の覗き穴から差しくる光のように生まれたはずだ

木下 龍也著
岡野 大嗣著
ナナロク社

現代短歌で活躍する二人の歌人が、二人の男子高校生に成り代わり一週間の日々を歌で詠み交わした歌集です。「瞬間」の感情や風景を切り取ることに長けた短歌ならではの表現で、若者独特の視点から、不安定な感情や刹那的な言葉が三十一文字にぎゅっと詰められています。

菅井「『人間失格』を表紙違いで集めちゃったことがあります」

菅井：出版社によって好きな装丁とかわりませんか？

花淵：うーん、KADOKAWAが一時期、太宰治とか文豪の作品を和柄の装丁で出していて、それが面白くなって思っていました。持っている本も多くて集めなかつたんですけど……。

菅井：私は太宰治の『人間失格』を表紙違いで集めちゃったことがありますね……（笑）。3冊くらい集まった時に、黒地に金のタイトルの装丁が一番お気に入りになって、それから収集するのをやめました。これは紙だけど、ちよつと革っぽいような変わった感触で。これもジャケ買いの一種なのかな、と。

花淵：私も買ってあれば今話せたんですけど、当時は学生だったのでお小遣いの関係で……（笑）

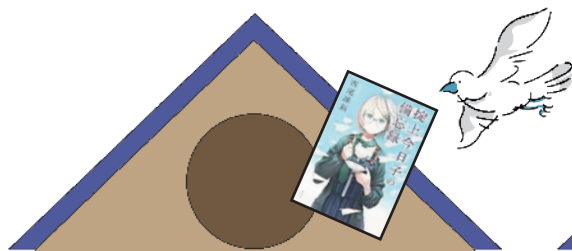
図書館でブックカバーをかけることには、町の財産である資料を保護・保管する目的があります。ブックカバーのかけ方もまた、とても奥が深いもの。ただ、ブックカバーをかけたなら失われてしまう、本一冊一冊に込められた思いやこだわりを汲み取れるのも、本への愛あつてこそ。あなたのお手元の本も、隅々までじっくり眺めると新しい感動が待っているかも！

花淵さんのおすすめ本

奇巖城 怪盗ルパン
ルブラン 川 [著] 江口 清 // 訳 集英社

この表紙は、実際に連載を持っている漫画家さんが描いています。内容は解説も付いている、いわゆる小説ですが、表紙が好きというだけで、自分の手元に置いておきたくなります。このようなちょっとしたきっかけで、普段読まないような本を手にとってみるのもいいかもしれません。





掟上今日子の備忘録

西尾 維新 // 著

講談社

膨大な数の探偵小説の中でも異彩を放つ「忘却探偵シリーズ」の一作目です。今日子さんは作中で「最速の探偵」として有名なのですが、それは一日で記憶がリセットされてしまうからなのです。忘れる前に解決する、ゆえに最速。身に覚えのない罪を疑われてしまう「冤罪体質」の主人公・隠館厄介と今日子さんの出会いを描く一作目、これを読めば鮮やかに事件を解決する忘却探偵に魅了されること間違いなしです。



わたしの幸せな結婚 ; [1]

顎木 あくみ // 著

KADOKAWA

今まで、良い扱いをされずに育った美世にとって、久堂清霞との結婚に幸せな結末なんて存在しないはずでした。二人の何気ない日常と、少しずつ心を通わせていく描写に目をひかれます。異能というファンタジー要素もある和風シンデレラ・ストーリーです。

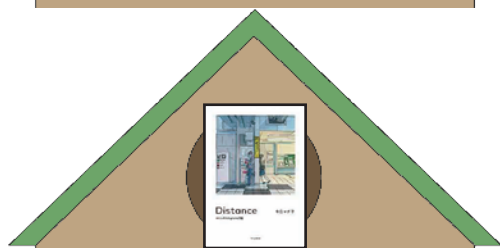


月ノさんのノート

月ノ 美兎 // 著

KADOKAWA

インターネットを中心に、若者からの人気を獲得している「バーチャル YouTuber(通称 Vtuber)」をご存じでしょうか。この本は、今や Vtuber 業界を牽引し、アイドルとしても活躍する月ノ美兎の初となるエッセイ集です。本の外見は落とし物のノートそのもの。たまたまそれを拾った読者が月ノさんの日記ともつかない文章を読んでいる、という状況を想定して書かれています。「ノート」の中では、配信上では話せなかったことが語られています。月ノ美兎をご存じの方もそうでない方も読んで損はない一冊。



Distance わたしの #stayhome 日記

今日 マチ子 // 著

rn press

毎日のように絵を描きとめている人の観察眼の鋭さに驚きます。一年前の今日、世界は私たちの日常はどんな風だったか、記憶はすでに朧気なのに絵日記のように描かれたページをめくれば「ああ、こんな風景を確かに見かけた」と甦ってきます。淡く繊細な絵柄だからこそ自分自身の感情も投影しやすいのかもしれません。今この時も、日常と非日常の間にいることを実感させられます。

おすすめ資料のご案内



児童書



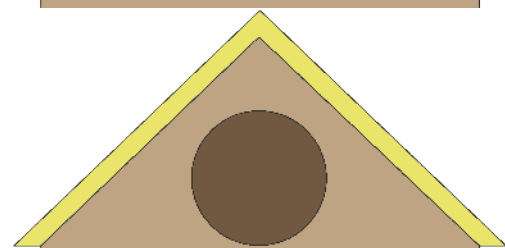
YA(ヤングアダルト)



一般書



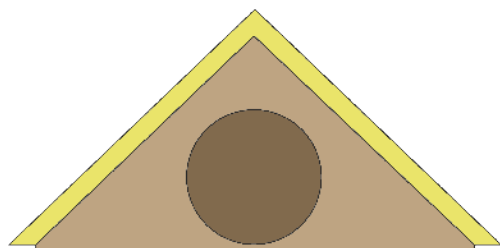
視聴覚・逐次刊行物



パパはわるものチャンピオン

藤村 享平監督, 脚本 アミューズソフト

かつては人気・実力ともに兼ね備えたプロレス界のトップだった大村孝志は、ケガによりその地位を失ってしまいました。10年後、大村は悪役レスラー・ゴキブリマスクとしてリングに立ち、観客からブーイングを浴びる日々を送っていました。息子・祥太には悪役レスラーであると打ち明けられずにいたものの、ひょんなことからバレてしまいます。はじめは父が悪役レスラーであることを受け入れられずにいた祥太でしたが……。

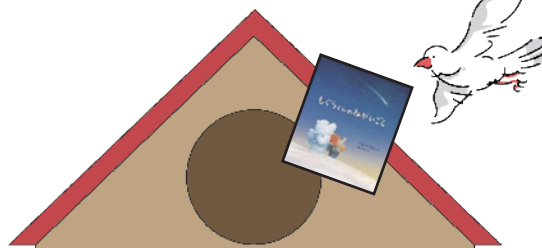


ワンダー 君は太陽

スティーヴン・
チョコスキー監督

キノフィルムズ

生まれた時から周りの人とは違う顔つきの男の子・オギー。顔の手術の関係で入院を繰り返していたため学校には通わず自宅学習を行っていましたが、10歳の時初めて小学校へ通うことに。はじめは顔について偏見やいじめ、好奇の目にさらされますが、家族からの愛情や勇気に支えられ、周りの環境にも変化が訪れていきます。



もぐらくんのねがいごと

キム サンGUN // 作絵
猪川 など // 訳

いわさきしよてん
岩崎書店

雪のある日、もぐらくんにはじめての友だちができます。それは小さな「ゆきだま」でした。友だちとずっといっしょにいられるように、もぐらくんはお星さまにねがいごとをします。友だちを思う心とやさしい奇跡に心温まるおはなしです。



もしものくに

馬場のぼる // 作

こぐま社

もしもはねがあったら…。もしもこびとになったら…。もしもパンがふってきたら…。12人の子どもたちといっしょに、もしものくにへでかけよう！きみはどんなもしものくにへ行ってみたいかな？

最新情報はこちら



Twitter



Instagram



Web サイト

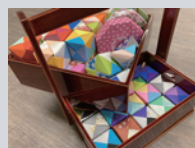
感染拡大防止について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、リフノスでは厚生労働省の基本的対処方針に則り、以下の対応を実施いたします。ご理解ならびにご協力をお願いいたします。

- ① 出入り口での手指消毒、検温
- ② マスク着用
- ③ 密集回避のための座席数の制限
- ④ 室内の換気

レポート：本の福袋

1月4日(火)より、「本の福袋」の貸出を行いました。テーマごとに3冊ずつ、福袋エコバッグに本を入れて貸し出すというイベントです。福袋をお手に取ってくださった皆さま、ありがとうございました。本との楽しい出会いがありましたら、スタッフへこっそり教えてください。ご参加の御礼として、とっても可愛いプレゼントもご用意いたしました！



2 February

★ おはなし会の日

1	火	
2	水	★
3	木	
4	金	利用者懇談会
5	土	★
6	日	
7	月	
8	火	
9	水	★
10	木	
11	金	建国記念の日
12	土	
13	日	
14	月	休館日
15	火	
16	水	★
17	木	
18	金	
19	土	★ 本の落語会
20	日	
21	月	
22	火	
23	水	★ 天皇誕生日
24	木	
25	金	
26	土	YA 選書サポーター⑤
27	日	
28	月	休館日

紹介：本の落語会

5月に真打昇進が決定した春風亭昇也氏が、寄席の様々な場面で登場する「太鼓」についてのひみつや、落語を演じる際の基本的な決まり事をわかりやすく解説しながら、落語の楽しみ方をお伝えします。最後に、皆さまお馴染みの演目と、昇也氏おすすめの演目をお楽しみいただきます。落語を聴くのは初めてという方にもおすすめの、親子で学べて楽しめる落語会です。

【日時】2/19(土)14:00～15:00(開場 13:30)

【場所】「リフノス」1F 多目的ホール

【対象】どなたでもご参加いただけます

【料金】無料

【申込】インターネットまたは図書館カウンターよりお申し込みください

どの本を借りようか、迷ってしまう方へ

私たちの心を掴んで離さない、キャッチコピーの力。内容や魅力を端的に伝えてくれる本の「帯」も、本の大切な要素の一つです。一般書の新着資料コーナーには、「帯」をまとめたファイルがございます。「帯」の言葉に惹かれる本は、きっと好きな本かもしれません。ぜひ1ページずつ、めくってみてください。そして、ファイルをカウンターにお持ちいただければ、その場で予約もかけられます！本を選ぶ参考に、ぜひご活用ください。

【開館時間】

図書館：9:00～20:00

公民館／文化会館：9:00～21:00

カフェ・レストラン：11:00～21:30 (LO 21:00)

【休館日】

図書館／公民館／文化会館：第2・第4月曜日、12/29～1/3、蔵書点検期間(図書館)

カフェ・レストラン：月曜日、12/29～1/3

※ただし、第2・第4月曜日が国民の祝日の場合、翌日が休館日となります。

【アクセス】

〒981-0103 宮城県宮城郡利府町森郷字新椎の木前 31 番地 1

【TEL】

図書館：022-353-5031

公民館／文化会館：022-353-6114

【FAX】

022-355-6250 (共通)